

## 令和元年度 第 1 回 あま市文化財保護審議会

令和 2 年 2 月 9 日  
午前 10 時から  
美和公民館 1 階実習室

〈課長〉

定刻となりましたので只今より、本年度第 1 回目となるあま市文化財保護審議会を始めさせていただきます。はじめに本審議会につきましては、「あま市審議会等の会議の公開に関する要綱」により公開するものであります。そのため本会議の審議内容は、録音、要点筆記され市のホームページ上にて公開されますので、あらかじめご了承ください。

それでは、開催にあたりあま市教育委員会松永教育長よりあいさつを申し上げます。

### あいさつ 松永教育長

第 1 回目の審議会に早朝よりお集まりいただきありがとうございます。皆様におかれましては、日頃より当市の文化財保護、文化振興に際し、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。また、市政全般についても皆様にご協力をいただきありがとうございます。

さて、2 月 3 日の甚目寺観音の節分会、毎年のことではありますが甚目寺の小学校 6 年生が行事として参加させていただいております。今年度も全員が参加したと聞いております。

また、令和元年度については、夏に大きな台風が来て全国をみますと大きな被害が出ておりますが、あま市には大きな被害は出なかったものの、文化財には影響も出ています。今後修繕や修理を考えていかなければと思います。

それから、去年は沖縄の首里城が全焼したというたいへん悲しいニュースもありました。そのような関係で文化庁の方も火災に対する対応という形で、後から報告をさせていただきますけども、前倒しという形で防火設備の補助をするということでございます。

本日の審議会については本格的な審議はありませんが、事務局から今年度の報告をさせていただき、先生方のご意見を伺いながら前へ進めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

〈課長〉

ありがとうございました。それでは次に宮地会長よりごあいさつをお願い致します。

## 会長あいさつ 宮地会長

委員の皆様方、お久しぶりでございます。この1月にNHKの大河ドラマで光秀が脚光を浴びており、あま市も多くの戦国武将が出ておりますので、この大河ドラマに便乗出来たらと思っておりますけども、また今日もいろいろなご意見をいただいて会を進めていきたいと思っております。

〈課長〉

ありがとうございました。それではこれより先の協議事項の進行につきましては宮地会長をお願い致します。よろしく申し上げます。

## 協議事項

〈会長〉

では、委員の皆さま、ご協力のほど、よろしくお願い致します。

今回の会議は報告事項が中心となりますが、忌憚のないご意見をいただき、来年度以降もより良い文化財保護および文化振興が促進されますようご意見のほどよろしくお願いいたします。

まずは協議事項に移りたいと思っております。事務局より申し上げます。

〈事務局〉

まず、(1)の令和元年度の文化財及び資料館の経過報告につきまして、配布資料の「令和元年度 文化振興事業中間報告」をご覧ください。

1. 下萱津のフジに関してですが、平成30年の台風で支柱が倒壊したため今年度の公開は見送り、来年度にかけて復旧作業を行います。
2. 今年度の文化財防火デー消防訓練は1月23日(木)を予定しておりましたが、雨天のため中止となりました。
3. 資料館事業につきましても報告いたします。企画展示会については以下の通りです。今月14日、21日、28日には展示会に合わせて図書館司書による読み聞かせや元小学校教諭による授業を美和資料館にて行います。
4. ジュニア検定につきましては、宮地会長にサポートいただき、出前授業を市内の全小学校にて実施しました。
5. また、2月16日(日)、市内の小学4年～6年生を対象に参加者をつのりジュニア選手権をアートヴィレッジで実施いたします。昨年同様2人一組であ

ま市の歴史文化のクイズを解き、優勝を目指すクイズ大会になります。

6. 一般向けの検定ですが3月1日（日）に実施します。今年度は初級・上級とも実施し、対策講習会等も予定しております。
7. 海部歴史研究会の講演会につきましては、今年は奈良大学の千田嘉博教授を講師にお招きし、「信長の城から考える日本の城」というテーマに講演を行っていただきます。2月29日（土）の午後2時から、会場は大治町スポーツセンターです。
8. 閉館中の七宝郷土資料館ですが、昨年11月から解体工事に取り掛かり、今年の2月28日までの工程で、七宝産業会館利用者駐車場として整備されます。

〈会長〉

ありがとうございます。では、以上の報告等で何か質問、ご意見などありましたらお願いします。

私からも一つ質問なんですが、フジの復旧作業は来年度で完了しますか？

〈事務局〉

もしかしたらもう一年、3年くらいかかるかもしれません。今のところは入口から3分の1程度のところまでは支柱を鉄パイプにかえて、枝を持ち上げていくんですが、それが時間を要するものなので、もう一年やって、再来年に一部分は公開できるかと思います。敷地全体となるとあと2年くらいかかると思います。

〈会長〉

完了したならば前みたいに公開するという方向ですね。

では次の（2）甚目寺観音の防災設備について事務局より説明をお願いします。

〈事務局〉

文化庁の補助金を得て、重要文化財に指定されている南大門、三重塔、東門の消防設備を修繕し、防犯設備を新たに設置することになりました。令和2年度と3年度の2か年で事業を進めます。

既存の防災設備の改修としては、設備の老朽化により機能低下がみられたエンジンポンプを取替え、貯水槽を増設します。新設する防犯設備については、境内敷地はいつでも出入りができ、人目に付きにくい場所も多いことから、防犯カメラ及び赤外線センサーを取り付けます。

総事業費は73,296,000円で国庫補助金は70%です。

〈会長〉

その工事にはいると、観音さんの中に入りにくくなるということですか。

〈事務局〉

工事によっては利用が制限されることがあるかもしれません。なるべく節分や桃十日といった大きな行事にはあまり支障をきたさないようにはしたいと聞いています。

〈会長〉

続きまして、(3)陸軍清洲飛行場旧作戦司令室跡について事務局より説明をお願いします。

〈事務局〉

清洲飛行場に関する記事が新聞に掲載され、それをきっかけに杏和高校の歴史研究会の生徒と、当時飛行場で作業にあたった4名の方々から聞き取り調査を行いました。聞き取り調査の要約を資料としてお手元に配布しております。平成7年に清洲飛行場に関する「戦後50周年事業 甚目寺飛行場」を発刊しましたが、新たにわかったことを加筆し作りなおそうと考えています。

〈会長〉

今の事務局の説明で何かご質問やご意見はありますか。

〈小島委員〉

そんな良い本あったんですね。今は少部数しか残ってないということですが、復刻版としてみんなに紹介できたら良いですね。

〈事務局〉

その現場なんですけど、個人の土地で手つかずの状況ではありますが、ゆくゆくは史跡として整備していくのがいいのではないかと考えております。

〈竹田委員〉

50年前には遊びに行っていましたね。崩れるようなものじゃないのでね、近くに爆弾が落ちて大丈夫だろうね。

〈小島委員〉

中は半地下式で腰かけて座談会ができるくらいにはなっていましたね。

〈竹田委員〉

周りには住宅も建ってきているので史跡として整備するならそろそろですね。

〈小島委員〉

看板だけでも建てられたらそれだけでも史跡みたいになりますね。私は昭和30年頃にこの場所を初めてみたんですけど、広い土地なのに畑もなにもなく草が生えているだけでもったいないかと、子供たちのいい遊び場でしたね。

〈会長〉

他に何かご意見ございますか。

〈溝口委員〉

直接は関係ないのですが、看板の話が出たので、二ツ寺の菊泉院、交差点のところの案内板が新しくなったのですが、見にくいという声がありました。

〈事務局〉

あの交差点から菊泉院への経路を図で表すのが難しく、もう2か所あったほうがいいですね。検討させていただきます。

〈課長〉

もともとは美和町の町制40周年のときに建てられた看板で、正則橋のところにもう一か所建っています。地元の方には喜んでいただけていますが、確かに外から来られた方には非常に見づらいというのは承知しております。

〈会長〉

他にないようですので、続きまして、(4)愛知県民俗芸能祭について事務局より説明をお願いします。

〈事務局〉

来年度、愛知県民俗芸能祭をあま市で開催します。日程は10月11日(日)で会場は美和文化会館を予定しております。5、6グループの出演団体はまだ決まっていますが、4月には県内全域に募集をかけ、県が選出します。あま市としては源氏節のもくもく座にでももらいたいと考えています。また、この日は木田八剣社の湯の花神事があり、午後に木田の町を山車が周ります。折衝中ですが、その日は午前中から出してもらって、木田駅の南口に並べてもらえたらと考えています。湯の花神事も見学してもらえるようにできたらと思います。

〈課長〉

補足をさせていただきますと、午前 11 時くらいに山車を木田のロータリーに集めまして、できれば木田の商店街の方たちにロータリーでの出店をお願いできればと考えています。また、道行に阿波踊りの方々に音を出していただいて、午後からはメイン会場の方で、オープニングで阿波踊りと蜂須賀の歴史を説明してもらい、ウェルカムイベントを行っていただきます。そのあと挨拶等を行うといった段取りで、16 ; 30 にかけて計 6 団体が演目を行います。

〈会長〉

今の事務局の説明で何かご質問やご意見はありますでしょうか。ではないようですので、(5) その他ということでは何か質問、情報等ございませんか。

〈溝口委員〉

今年度の事業の中間報告で「つまみぐい郷土史」というものがありまして、たまたま私の字も散策してもらったんですが、参加された地域の方々から、自分の住む地域でも知らないことが多かった、またやってほしいという声をいただきました。来年度もこういった計画はありますか？

〈事務局〉

来年度も行う予定です。

〈竹田委員〉

少し戻るんですが、飛行場を古墳公園みたいに整備して、何か体験できるとかもあると良いですね。平和を祈念するとかですね。

〈小島委員〉

飛行場を作るときに古墳の土で溜池を埋めたという話がありまして、いくつかの円墳が昔はあったみたいですね。塚とかの図面も残せると良いですね。あとは反魂香塚とか連理の榊とかいわれのあるものもまとめられたら、と思います。福田源蔵さんの山源のマッチとか…文化財じゃないかもしれませんが。

〈石川委員〉

先ほど看板等のお話が出ましたが、もうちょっと新しい媒体もほしいですね。標識や看板を新たに建てるのは時間もお金もかかりますが、今ある看板等に QR コードを貼って、それを読み取ると地図が出たりすると、わりと安価でできるのではないかなと思います。

〈事務局〉

ぜひ検討していきたいです。

〈会長〉

他に何かありますか。

〈事務局〉

お松の方生家として仏具と一緒に伝承されてきた刀剣、家系図巻物の寄贈がありました。刀剣は江戸時代中期頃に作られたもので、貞享丑年（1685）、伊勢守國輝の銘があります。直接前田家とつながる証拠ではないんですが、宝小學校で授業を行っていただきました。

〈会長〉

これは資料館で展示されるんですか。

〈事務局〉

家系図と一緒に、機会をみて展示していこうと思います。

〈溝口委員〉

あま市内の希望者を募って子ども狂言を行ってありまして、今回3回目として2月24日に「おそそ仁王」という甚目寺観音にまつわるお話と、福島正則に関わるようなお話をもとにして山川さとみさんの作られた狂言を演じます。関心のあるかたはぜひ24日に文化会館に行っていたいただきたいなあと思っております。16名の子どもたちが9月頃からアートを借りて練習してありまして、人間国宝の方が毎回指導をしていただきました。

〈教育長〉

正則小學校の6年生が福島正則プロジェクトとしてこの「おそそ仁王」の狂言を学習発表会で演じるといった取り組みもやっております。

〈事務局〉

チケットも用意がありますので、興味がありましたら事務局にお声掛けください。

〈会長〉

ほか委員の皆様の中かで、何かございますでしょうか。

では、事務局からうかがいましたが、小島委員が今日で引退されるということ

で、お世話になりました。

それでは、本日のあま市文化財保護審議会は以上をもちまして閉会と致します。委員の皆様方のご協力により審議も滞りなく終了することができました。ありがとうございました。